アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.113/2016 年 6 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第113号をお届けします。学会は6月から新年度になりました。皆様、今年度もよろしくお願い致します。

【1】新任執行部メンバのご挨拶

既に前号でもお知らせ致しましたが、年度替わりに伴いAP研執行部も新体制となりました。今月から今井幹事および竹村幹事補佐が執行部に加わりました。お二人のご就任メッセージをご紹介します。

今井哲朗　新幹事

この度AP研幹事に就任いたしますドコモの今井哲朗です。 任期は2年間となりますので2017年度まで宜しくお願い致します。ここ数カ月の間、先任幹事の西森先生より幹事としての仕事を引き継いでまいりました。これまで研究会には参加者の一人として出席してまいりましたが、研究会のプログラム編成や現地での対応など、研究会が滞りなくスムースに開催されてきたのはひとえに執行部の方々のご尽力の賜物であったのだということを今更ながら実感している次第です。6月の研究会からは私も執行部の一員として研究会を運営する側にまわります。研究会がこれまで以上に活気あるものとなるよう、尽力していく所存でおります。4月からは“技報電子化・研究会参加有料化トライアル”も始まりました。この形態が浸透するにはしばらく時間がかかるかと思います。不明な点やご意見がありましたらお知らせください。それでは、繰り返しとなりますが、これからの2年間どうぞ宜しくお願い致します。

竹村暢康　新幹事補佐

平成28～29年度の幹事補佐を務めさせていただきます、日本工業大学の竹村暢康です。この2年間、貴重な経験をする機会を与えられたことに深く感謝するとともに、精一杯努力して参りたいと思います。就任前の半年の間、見習い期間として先任の木村先生から様々な仕事を伝授いただいていましたが、処理する事柄の多さにただただ圧倒されるばかりでした。今年はAP研創立50周年という記念すべき年を迎えます。50年という歴史の中には多くの方々の思いがたくさん詰まっていて、一言では言い表せない歴史の重さを痛切に感じている今日この頃です。このような節目の年に幹事補佐としての役を務めさせていただけることを光栄に思っております。長先生のご方針のもと、執行部の一員としてAP研の更なる発展のために微力ながら全力で取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【2】4月研究会開催報告

4月AP研は21(木)・22(金)に愛知県の中部大学にて開催しました。現地世話人でもある中部大学の常川光一先生により「中部大学エコキャンパス実証実験における電力モニタシステムの概要とその実測結果」というタイトルのチュートリアル講演をご講演頂きました。この中では、アンテナと無線伝送を利用したシステムの紹介が行われました。また、中部大学で開発されたエコキャンパス実証実験のデモの見学会も実施されました。

エコキャンパス実証実験デモ見学会

この研究会から、技報電子化・研究会参加有料化のトライアルが始まりました。幹事・幹事補佐の皆さんの万全の準備、手伝って下さった中部大学の学生さんのサポート、さらには、研究会参加者の皆さまのご協力、により、大きな混乱もなく無事一回目のトライアル研究会を終了できました。ご協力に感謝申し上げます。執行部としては今後も円滑な研究会実施に努めますが、改善すべき点なども多々あろうかと思います。何かお気づきの点がありましたら、AP研執行部までご遠慮なくご連絡下さい。(連絡先アドレスは本お知らせ末尾にあります。)

【3】アンテナ伝搬基礎講座開催報告

AP研では、毎年の年度初めに、新しくアンテナ伝搬分野の研究・開発を始められる若手技術者・学生の方を主な対象とした『アンテナ伝搬基礎講座』を開催しています。今年は4/27(水)・28(木)の2日間にわたって横浜国立大学において開催しました。「電磁気学の基礎」、「伝送工学の基礎」、「アンテナの基礎」、「基礎的伝搬と移動伝搬の基礎」の4テーマの講義を、それぞれの分野において第一線でご活躍の先生方(各講義順に、東北大陳強先生、埼玉大木村雄一先生、千葉工大長敬三先生、新潟大山田寛喜先生)にご担当頂きました。一般7名、学生36名の参加がありました。基礎講座は毎年度春に関東地区で開催しています。来年度も多くの方のご参加をお待ちしています。

【4】技報電子化・研究会参加有料化トライアルにおける年間登録のお願い

前述の通り、AP研では4月より通ソの新しい研究会運営トライアルに沿った研究会運営を開始しました。このトライアルでは技報が電子化され(研究会会場では技報冊子体の配布はありません!!)、研究会への参加が有料化されます(技報年間購読や研究会年間登録をされた方は無料です!!)。ここでは書ききれませんので、詳細についてはAP研HPトップのWhat's Newに詳細ページへのリンクがありますのでご参照下さい。

ここでは年間登録について(ちょっとだけ)宣伝させて頂きます。年間登録して頂きますと、年度内全ての研究会に参加費不要で参加可能となるとともに、年間全てのAP研予稿PDFをダウンロードする権利が得られます。一度のAP研参加費は一般会員の場合3000～5000円[税抜き](金額は開催日数により変わります)ですが、年間登録は6000円[同]です。なお、年間登録の場合には冊子体の技報の送付はなくPDFダウンロードのみとなります。是非AP研への年間登録をお願いします。

【5】今後のAP研開催案内

7月AP研は、20(水)～22(金)に、SAT研・SANE研との併催で北海道の小樽港マリーナにて開催します。総計56件もの発表申込があり3日間開催となりました。7月研究会では伝搬オーガナイズセッション等を企画しています。8月AP研は、長崎大にて22(月)・23(火)に開催します。学生セッションを開催する予定です。9月AP研は、つくば市の産総研にて15(水)・16(金)に開催します。

AP研の発表申込は開催月の2か月前の10日締切です。皆さまのご投稿をお待ちしております。

【6】副委員長の戯言

新年度になり、AP研執行部にも今井新幹事・竹村新幹事補佐を新たに迎えました。引き続き万全の体制で研究会運営を進めて参ります。お二人のご活躍にも今後是非ご注目下さい。

さて、各所で案内しておりますが、今年度はAP研50周年にあたります。既に、昨年12月研究会における記念講演会から各種の記念行事が始まっています。この後も、6/1発行の通ソマガジン夏号での記念講演の記事の掲載、会誌8月号でのAP関連特集の掲載、などの企画が続きます。そして、12月の記念パーティで最高潮に達する、という目算をしております。記念行事へのご参加をよろしくお願致します。記念パーティの詳細は、本お知らせでも後日案内致します。

さて、40周年の頃のお知らせ記事を読んでいたら、当時副委員長だった堀先生がウルトラシリーズも同じ40周年と書いておられました。私がこのお知らせを書いているのは2016/5/15なのですが、ちょうど今日、大喜利の笑点も50周年特集をやってました。その他調べると、1966年は、森進一さん・ジュディオングさん・山本リンダさんなどがデビューされ、トヨタがカローラを販売開始し、ビートルズが来日し、巨人の星の連載が開始され、日本の総人口が一億人を超えた、年なんだそうです。あと、2月AP研の講演でもありましたが、常磐ハワイアンセンター(現スパリゾートハワイアンズ)も50周年でしたね。こうやって並べると自分が知っているものばかりです。ということは自分がそれだけ古い人間、ってことですかね(;_;)。いやいや、AP研なみに歴史ある人間、と言っておこう。

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　岩井誠人(同志社大)
E-mail：ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)
AP-NET：AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!!　登録はAP研HPにて
AP研HP：http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives：http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/